

岡山県

No.65
2022. 9



一般社団法人 岡山県産業廃棄物協会

複合型産業廃棄物 処理施設



2022年 秋、稼働!

岡山市中心部より、北西約26kmの山間部に位置する緑豊かな本陣山エリア180万m²の中腹約99,000m²の事業用地に、管理型最終処分場及び中間処理施設(焼却炉2炉)を、2022年秋稼働を目指し、現在建設中です。

この施設は1日約87.4tの処理能力をもった焼却炉と約512,000m³の容量を持つ管理型最終処分場を有する複合型施設となっております。

施設概要

開発面積	99,000m ²
管理型最終処分場 面積	37,137m ²
中間処理施設 面積	10,470m ²
場内道路	900m

■ 中間処理施設(焼却)

焼却炉の種類・数

「ロータリーキルン炉+ストーカ炉」を2炉併設

処理能力

87.4t/日(43.7t/日×2炉)

受入可能品目

【産業廃棄物】

・汚泥 ・油 ・廃酸 ・廃アルカリ ・廃プラスチック類
・紙くず ・木くず ・繊維くず ・動植物性残さ ・金属くず
・ガラスくず、コンクリートくず(がれき類を除く)、陶磁器くず
以上11種類
(自動車等破砕物を含む、石綿含有産業廃棄物を除く)

【特別管理産業廃棄物】

・廃油(燃焼しやすい廃油) ・廃酸(腐食性廃酸)
・廃アルカリ(腐食性廃アルカリ) ・感染性産業廃棄物
以上4種類

■ 中間処理施設(破碎)

破碎機の種類

二軸破碎機、一軸破碎機 各一基設置

処理能力

二軸破碎機:190t/日、一軸破碎機:130t/日

■ 管理型最終処分場

処理能力

埋立容量/512,690m³(面積/37,137m²)

受入可能品目

【産業廃棄物】

・燃え殻 ・汚泥 ・廃プラスチック類 ・紙くず ・木くず ・繊維くず
・動植物性残さ ・ゴムくず ・金属くず
・ガラスくず、コンクリートくず(がれき類を除く)、陶磁器くず
・鉱さい ・がれき類 ・ばいじん
・産業廃棄物を処分するために処理したもの(ばいじんを固化処理したものに限る)
以上14種類(石綿含有産業廃棄物を含む)(自動車等破砕物を除く)

【特別管理産業廃棄物】

・廃石綿等 以上1種類



Clean & Recycle

私たちは地域の未来に、真剣です。

創業 昭和45年6月10日

株式会社 **西日本アチューマツクリーン**

本社 〒703-8245 岡山県岡山市中区藤原50-1
TEL(086) 272-8042 FAX(086) 271-1050

東京支店 〒110-0014 東京都台東区北上野2丁目25-11 401号
TEL(03) 3526-2477 FAX(03) 3526-2466
倉敷営業所 〒712-8044 岡山県倉敷市東塚5丁目17-58
TEL・FAX(086) 456-4433
箕島事業場 〒701-0206 岡山県岡山市南区箕島字小松露3678番
TEL・FAX(086) 292-4647
赤磐工場 〒701-2225 岡山県赤磐市山口2131-4
TEL(086) 957-4919 FAX(086) 957-4922

ISO 14001

認証取得



JQA-EM2324

本社
箕島事業場
赤磐工場

◆事業報告◆

第11回通常総会	2
新役員名簿	5
新理事の紹介	6
業務管理者研修会を開催しました	7

◆行政NEWS◆

岡山県の産業廃棄物排出状況	8
感染性廃棄物処理マニュアルが改定されました！	9
おかやまプラスチック3R宣言事業所 登録募集中	10
高濃度PCBが使用された電気機器が残っていませんか？	11
低濃度PCB廃棄物について	12

◆特集◆

第2次労働災害防止計画の目標期間が令和4年12月に到来します！	14
令和3年度ヒヤリ・ハット事例調査結果	15
我が社が取り組む熱中症対策 山陽美業株式会社	20
我が社が取り組む社内特別教育について 株式会社 石原工務店	22

◆青年部会のページ◆

青年部会 第11回通常総会	24
第16回親子エコツアー	26

◆委員会報告◆

委員会委員が改選されました！	28
協会設立30周年記念行事実行委員会を設置しました！	29

◆趣味のコーナー◆

岡山の四季 岡山西支部 平林金属(株) 小松原 正博	30
----------------------------	----

◆会員紹介コーナー◆

岡山東支部 明和建設(株)	31
津山支部 竹藤建設(株)	32

◆事務局だより◆

令和4年度研修会の開催予定／新入会員の紹介コーナー／協会名の変更について	33
表紙写真ガイド／編集後記	34



*上記のマークは、産業廃棄物適正処理のマスコット「てき丸君」です。

第11回通常総会

第11回通常総会が開催され、令和5年4月1日から

「岡山県産業廃棄物協会」から
「岡山県産業資源循環協会」に名称変更！

令和4年5月26日、岡山プラザホテルで第11回通常総会が開催されました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の隙間にあたり、講演会、表彰式、懇親会を含めたフルコースでの開催となり、会員等約100名が参加しました。



講演会では、今年4月1日施行となった「プラスチック新法について」と題し、環境省中国四国地方環境事務所資源循環課の富岡課長補佐に講演をいただき、プラスチック製品の設計・製造から販売・提供、排出・回収・リサイクルのすべての段階における資源循環の取組を促進するための新しい法制度について学びました。

表彰式では、功労者5名、優良事業所8社、優良従事者8名に大塚会長から表彰状と記念品が授与され、受賞者を代表して(株)アースクリエイトの三好員弘氏が謝辞を述べました。

総会では、来賓の岡山県環境文化部循環型社会推進課の千田課長、岡山県議会環境文化保健福祉委員会委員長の市村県議、岡山県警察本部生活安全部生活安全捜査課の綱島課長補佐、岡山市環境局の國米局長、倉敷市環境リサイクル局リサイクル推進部の大江参事の皆様からご祝辞を頂戴しました。



議案審議では、令和3年度事業報告及び収支決算報告、令和4年度事業計画案及び収支予算案、定款の一部変更について原案どおり承認をいただき、令和5年4月1日から協会の名称が「一般社団法人岡山県産業資源循環協会」に変更することとなりました。また、任期満了に伴う役員の改選が行われ、理事28名と監事2名が就任しました。



司会 木下様



議長 三好様



閉会挨拶 高谷副会長

総会に引き続き、臨時の理事会が開催され会長に大塚雅司氏が、副会長に高谷耕治氏、藏本悟氏及び山田耕司氏が選任されました。今回の役員改選により、協会では初めて女性の理事が2名誕生し、幅広い意見を聞きながら協会運営を行う体制となりました。

懇親会は、感染防止に配慮しパーテーション付きのテーブル席で懐石料理の形式で行われました。来賓として、岡山県環境文化部の佐藤部長、協会顧問で岡山県議会議員の千田県議を始め、多くの岡山県議会議員、岡山市議会議員、国会議員秘書の皆様からご祝辞を頂戴した後、協会員の中で組織する岡山県産業廃棄物処理業協同組合の田口理事長が乾杯の発声を行い3年ぶりの懇親会がスタートしました。参加者の皆様は、藏本副会長による中締めまで、有意義なひと時を過ごしました。

来年の総会は、新たな名称で協会設立30周年を迎えるので、新型コロナの感染が落ち着くことを願っています。



令和4年度協会長表彰受賞者

○功労者 (5名)

- | | |
|--------|------------------|
| 岡山西支部 | 蓬萊富孝 (株)蓬萊組 |
| 岡山中央支部 | 小坂田英明 (株)小坂田建設 |
| 倉敷支部 | 室山敏彦 (株)田中商会 |
| 井笠支部 | 三好員弘 (株)アースクリエイト |
| 津山支部 | 竹藤健太郎 竹藤建設(株) |



○優良事業所 (8社)

岡山西支部	(株)インテックス	岡山市南区藤田
岡山西支部	(有)光南台土建	岡山市南区宮浦
岡山中央支部	(有)タカノリ産業	岡山市北区大井
倉敷支部	世紀東急工業(株)倉敷混合所	倉敷市黒石
倉敷南支部	内田工業(株)	倉敷市松江
井笠支部	坂川建設鉱業(株)	井原市美星町
備北支部	西田商店	高梁市成羽町
津山支部	竹藤建設(株)	真庭市久世



○優良従事者 (8名)

岡山西支部	室山圭吾	トラスト・クリーン(株)
岡山西支部	光岡一益	(株)光岡組
岡山西支部	横田雅史	横田商店
岡山中央支部	清水正人	(株)ケイ・エヌ・ビー
倉敷支部	藤原康市	伊藤化学(株)
倉敷支部	佐藤修史	協同組合倉敷市環境保全協会
井笠支部	高橋昌二	(株)日 住
津山支部	赤木敏浩	(有)真庭環境クリエート



公益社団法人全国産業資源循環連合会長表彰 (令和4年6月5日受賞)

功労者	備北支部	平松敬史	(株)平松運輸
地方功労者	倉敷支部	井上正士	倉敷企業(株)
地方優良事業所	岡山西支部	藤クリーン(株)	岡山市南区浦安本町
地方優良事業所	津山支部	末沢建設(株)	津山市押入
優良従事者	岡山東支部	清水三郎	新岡山陸運(株)
優良従事者	井笠支部	高橋克実	(株)日 住

受賞された皆様、おめでとうございます。

新役員名簿（令和4年5月26日改選）

役職	会社名	氏名	備考
顧問	岡山県議会議員	千田 博通	
	(株)西日本アチューマツトクリーン	藏本 忠男	元会長
	倉敷企業(株)	岡本 靖磨呂	前会長

役職	会社名	氏名	備考
会長	タマタイ産業(株)	大塚 雅司	
副会長 (3名)	(株)高谷建設	高谷 耕治	倉敷南支部長
	(株)西日本アチューマツトクリーン	藏本 悟	岡山中央支部長
	エコシステム山陽(株)	山田 耕司※	津山支部長
専務理事	(一社)岡山県産業廃棄物協会	岩本 充博	事務局長
常任理事 (6名)	新岡山陸運(株)	木下 聖士	岡山東支部長
	(株)岡清組	藤井 武士	岡山西支部長
	(有)和気環境サービス	松本 公子※	東備支部長
	倉敷企業(株)	井上 正士	倉敷支部長
	(株)アースクリエイト	三好 員弘	井笠支部長
	(株)平松運輸	平松 敬史	備北支部長
理事 (17名)	(株)日本資源開発社	林 大悟	
	牛窓港湾運輸(株)	田中 大一	
	(株)野崎運輸機工	野崎 剛正※	
	(有)片岡久工務店	片岡 重治	
	泉建設(株)	泉 正昭	
	(有)井上設備	井上 實	
	(有)吉美	石原 恵一	
	中野開発(株)	中野 貞治	
	キョクトウ(有)	鈴木 俊一	
	水島エコワークス(株)	藤井 和夫	
	(株)フルカワ商事	古川 悦生	
	(株)ビーシー工業	富本 泰司	
	坂川建設鋁業(株)	坂川 晃一	
	山陽環境開発(株)	岩元 博	
	坂田碎石工業(株)	近堂 申洋	
	(株)新岡山工業	田口 孝利	
	(株)フクイクリーン	上杉 有梨※	
監事 (2名)	小野建設(株)	小野 勝己	
	加藤聡税理士事務所	加藤 聡	

理事28名、監事2名（※印は新任）

新理事の紹介

令和4年5月26日に開催された第11回通常総会及び臨時理事会で、新たな理事4名が就任しました。これから2年間よろしくお願いします。

◇副会長(津山支部長) エコシステム山陽(株) 山田耕司

5月通常総会で副会長に選任されましたエコシステム山陽(株)の山田です。この4月からエコシステム山陽(株)の代表取締役常務に就任いたしました。当社は、DOWAグループの子会社で、美咲町において産業廃棄物の焼却処理をメインに行っている会社です。前任者に続き副会長を務めさせていただきますが、引き続き本協会の更なる発展のため微力ながら尽力させていただきます。趣味は「山登り、神社・城巡り」です。前任地は熊本県で九州各地の山々をめぐっていました。こちらでは、中四国の山々を歩くのを楽しみにしています。



◇常任理事(東備支部長) (有)和気環境サービス 松本公子

はじめまして東備支部長の松本です。藤の花で有名？な和気町に住んでおり、(有)和気環境サービスの代表取締役をしています。コレクションは芋焼酎。趣味は本屋巡りです。若い頃はお風呂まで本を持って読んでいたが、今は老眼鏡があるので読みやすい本ばかりになりました。最近ハリーポッター全巻を読み直しました。何とこれで10回目です。好きな焼酎を飲みながら本を読む事が私の至福の時間です。協会の役員ははじめてですが、微力ながら精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。お会いしたときには是非お声をかけてください。



◇理事(岡山東支部) (株)野崎運輸機工 野崎剛正

このたびの役員改選で、新たに理事に就任しました野崎産業(株)及び(株)野崎運輸機 代表取締役の野崎です。岡山市東区で総合建設業及び産業廃棄物収集運搬業を営んでいます。団体活動の役員は初めてで、右も左も分かりませんが、精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願い致します。趣味は「バイク、ゴルフ、キャンプ」で、この夏は大山にキャンプに行ってきました。



◇理事(津山支部) (株)フクイクリーン 上杉有梨

この度、理事に就任しました(株)フクイクリーンの上杉有梨と申します。支部及び当協会の更なる発展のために微力ながら精一杯、尽力いたします。皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

趣味：旅行、ゴルフ、神社仏閣巡り、コーラス活動



業務管理者研修会を開催しました！

令和4年9月20日、新型コロナウイルス感染拡大のため2年間自粛していた「産業廃棄物業務管理者研修会」を開催しました。今回は、法令研修会と労働安全衛生研修会の組み合わせで開催しました。当日は台風14号の通過直後ということもあって7名近い方が欠席されましたが、参加者された22名の皆さんは熱心に講師の話に耳を傾けていました。

法令研修会

「解体等工事におけるアスベストの飛散防止について」大気汚染防止法を所管する岡山県環境文化部環境管理課の総括主幹の多田陽祐様からお話いただきました。



労働安全衛生研修会

協会の労働安全衛生委員会の石原委員が進行役となり、「安全衛生保護具の選定・使用・管理について」(株)谷沢製作所倉敷出張所長の松永俊彦様、スリーエムジャパン(株)広島支店安全衛生製品事業部の赤木孝臣様から、ヘルメット、マスク、ハーネス等を中心に保護具の最新情報の話と、会場の後ろに商品展示コーナー・試着体験コーナーを設けていただきました。



岡山県の産業廃棄物排出状況 (令和2年度実績)

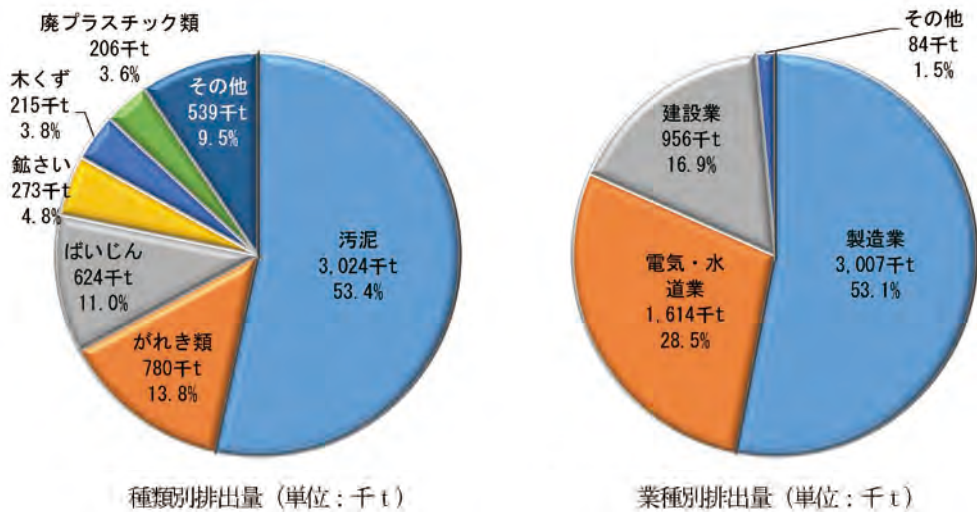
岡山県では、平成29年3月に第4次岡山県廃棄物処理計画、令和4年3月に第5次岡山県廃棄物処理計画を策定し、産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用の推進に取り組んでいますが、このたび、令和2年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の調査結果が取りまとめられました。

【排出状況】

排出量は5,661千tで前年度(5,583千t)に比べて約1.4%増加しました。

種類別排出量では、汚泥が3,024千t(排出量全体の53.4%)と最も多く、次のがれき類が780千t(同13.8%)、ばいじんが624千t(同11.0%)でした。

業種別排出量では、製造業が3,007千t(同53.1%)と最も多く、次に電気・水道業が1,614千t(同28.5%)、建設業が956千t(同16.9%)でした。



【第4次岡山県廃棄物処理計画の目標との比較】

再生利用率及び最終処分量は第4次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成しましたが、排出量は目標を達成できませんでした。

	平成26年度実績 (基準年)	令和2年度実績	令和2年度目標 (第4次廃棄物処理計画)	【参考】令和7年度目標 (第5次廃棄物処理計画)
排出量	5,525千t	5,661千t	5,649千t以下	5,626千t以下
再生利用量	2,399千t (43.4%)	2,708千t (47.8%)	— 45.4%以上	— 47.0%以上
減量化量	2,808千t (50.8%)	2,657千t (46.9%)	— —	— —
最終処分量	318千t (5.8%)	294千t (5.2%)	303千t以下 —	271千t以下 —

注：各欄記載の割合は、排出量に対する割合

第5次岡山県廃棄物処理計画の目標を達成すべく、
産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用のより一層の取組をお願いします。

感染性廃棄物処理マニュアルが改定されました！

令和4年6月、廃棄物分野における新型コロナウイルス感染症の拡大への対応の経験等を生かし、更なる感染拡大やその他の感染症の感染拡大に備えるため、「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」が改定されました。

【主な改定内容】

1 第1章 総則（1.5 国際的に脅威となる感染症について）

新型コロナウイルス感染症の拡大への対応について追記

2 第4章 医療関係機関等の施設内における感染性廃棄物の処理（4.2 梱包）

《追記・修正：下線部》

- (1)注射針、メス等の鋭利なものは、危険防止のために、金属製、プラスチック製等で耐貫通性のある堅牢な容器を必ず使用すること。
- (2)液状又は泥状のものは、プラスチック製容器か、または段ボール容器（内袋使用）等の廃液等が漏洩しない、堅牢な密閉容器を使用すること。
- (3)固形状のもの（鋭利なものを除く）は、段ボール容器（内袋使用）か、または丈夫なプラスチック袋を二重にして使用する等、堅牢な容器を使用すること。
- (4)飛散・流出や針刺し事故の防止の観点から、容器に入った感染性廃棄物を他の容器に移し替えることは可能な限り行わない。
- (5)感染性廃棄物は、適正な容量の容器に入れたら、速やかに、確実に容器を密閉する。また、内容物の詰めすぎにより、容器の蓋の脱落、注射針の容器外側への突き抜け、内容物の容器の外部への飛散・流出等が生じるおそれがあるため、容器に感染性廃棄物を詰め過ぎない（容器容量の8割程度）ように注意する。（以下略）

《新設》

- (1)感染性廃棄物は、排出したその場で容器に収納することや、容器の開口部を開放した状態で放置しないよう蓋で覆うこと等により、容器から飛散・流出しないようにする。
- (2)容器の表面に血液等が付着した場合はアルコール等の消毒剤で浸した布で拭き取る等、容器表面への病原体の付着状況に留意して排出する。

3 第5章 感染性廃棄物の処理の委託

特別管理産業廃棄物多量排出事業者の電子マニフェスト義務化（令和2年4月1日施行済）について追記

4 第6章 感染性廃棄物の収集運搬及び保管

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い生じた課題、廃棄物処理事業の継続について追記

- ・保護具に加え、肌の露出の少ない作業着を着用、素手で触れない、作業後の手洗いや手指消毒等の対策が重要
- ・自然災害の発生や感染症拡大時にも事業を継続できるよう、平時からの準備が重要

詳細については、環境省HP（<https://www.env.go.jp/content/000044789.pdf>）を御確認ください。

環境配慮型事業所向け登録制度

明日の地球を守るために。
プラスチックと賢くつきあおう!

おかやまプラスチック
3R宣言事業所
登録募集中

登録事業所数
約1,100
事業所!
(令和4年3月現在)

対象 岡山県内の事業所・団体・学校

▲2050年のちぎゅうさん

目的

プラスチックは便利な素材ですが、海洋プラスチックごみなど、環境に与える影響が問題となっています。今年の4月から新たにプラスチック資源循環法も施行され、プラスチックごみ削減に向けた、より一層の取組が求められています。

岡山県では、会社で従業員にマイボトルの使用を呼びかけたり、スーパーやコンビニなどでお客様にストローなどの使い捨てプラスチック製品の提供をやめるなど、プラスチックごみ削減に取り組むことを宣言し、実践する事業所を、おかやまプラスチック3R宣言事業所として募集しています。

宣言事業所の特典

特典1：岡山県のホームページで3R宣言事業所として紹介します。

特典2：宣言事業所には登録証を交付するほか、PRツールを提供します。

登録証

PRツール (いずれか1つを選択)

木の登録証

間伐材のマウスパッドと
ファイルのセット

のぼり旗
※ボールと台は
ありません

※木の登録証を選択した場合、紙の登録証は交付しません

※PRツールには数に限りがあります

申込方法

県のホームページから申込用紙（EXCELファイル）をダウンロードし、必要事項を入力の上、下記事務局の申込用アドレスに送付してください。

県内の企業のみなさんのご応募をお待ちしています！

【お問合せ・申込先】

《事務局》公益財団法人岡山県環境保全事業団 〒701-0212 岡山市南区内尾665-1

TEL：086-298-2122 FAX：086-298-2496

申込用アドレス：junkan@kankyo.or.jp

おかやまプラスチック3R宣言事業所

検索



詳細はコチラ
(県HP)

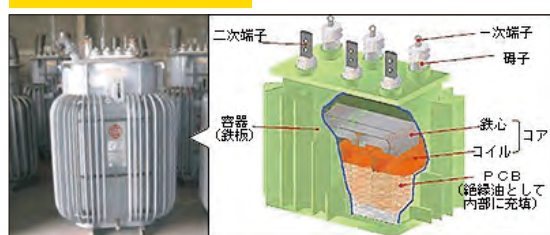
高濃度PCBが使用された電気機器が残っていませんか？

1 PCB

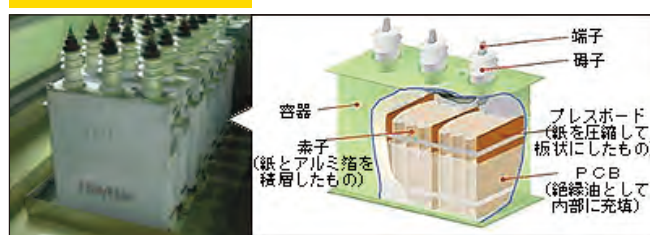
- ・化学的に安定した性質を持つことから、電気機器の絶縁油などに利用されていた。
- ・昭和43年のカネミ油症事件を契機として有害性が社会問題化し、昭和47年に製造が中止された。
- ・毒性として、吹出物、色素沈着等の皮膚症状や全身倦怠感、まぶたの腫れなど多様な症状がある。

2 PCBが使用されている主な製品

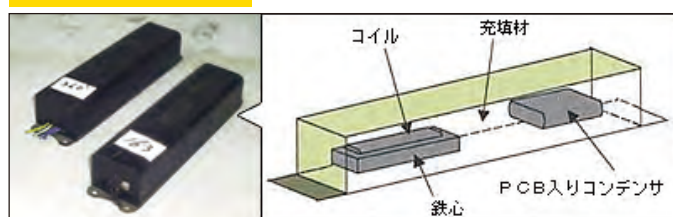
変圧器



コンデンサー



安定器



- ※ これら電気機器の絶縁油として使用される他、ノンカーボン紙や橋梁の塗膜等にも含有している。
- ※ PCBが付着したウエスなどもPCB廃棄物の規制を受ける。

3 高濃度PCB廃棄物の処理再開について

令和4年5月31日、国のPCB廃棄物処理基本計画が変更され、**従前の処分期間終了後に発見された高濃度PCB廃棄物の処理が期間限定で再開されました。**変圧器・コンデンサー等についてはJESCO豊田事業所で、安定器・汚染物等については引き続きJESCO北九州事業所で処分されることとなりました。

高濃度PCB廃棄物について、今回の機会を逃すと二度と処分できなくなる場合がありますので、**自社での高濃度PCB廃棄物の保管状況の確認を再度行っていただくとともに、取引先の排出事業者の方々にも御周知ください。**

また、高濃度PCB廃棄物を発見した場合は、県循環型社会推進課に御連絡ください。

	変圧器・コンデンサー等	安定器・汚染物等
概 要	PCBを使用した製品	PCBを使用した製品、PCBに汚染されたもの
PCB濃度	5% (5,000mg/kg) 超	
判別方法	銘板、製造年等	(安定器) 銘板、製造年等 (汚染物) 分析等
処分施設	JESCO豊田事業所	JESCO北九州事業所

なお、低濃度PCB廃棄物の処分期限は令和8年度末となっていますので、保管されている場合は、処分期限までに計画的に処理を行ってください。



あなたの作業場や倉庫は大丈夫!?

低濃度PCB廃棄物

作業場や倉庫にて使用または保管されている古い電気機器に低濃度PCBが残っているかもしれません。

PCB廃棄物は処分期間内の処分が必要です。

いますぐ確認をお願いいたします。

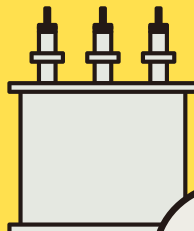
まずは、現在お使いの古い電気機器を
ご確認ください!

変圧器

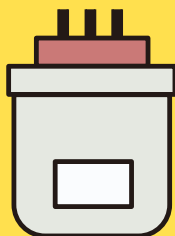


低濃度PCB
廃棄物の例

コンデンサー



低圧コンデンサー



お急ぎ
ください!

低濃度PCB廃棄物の処分期間

令和9年(2027年)3月31日まで

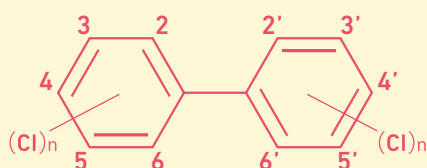
詳しくは手引きを
ご活用ください



PCB廃棄物を処分する必要性

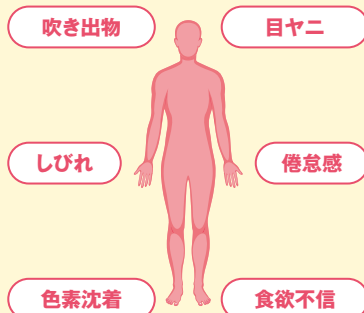
1 現在は製造・輸入ともに禁止

PCBとはPoly Chlorinated Biphenyl(ポリ塩化ビフェニル)の略称で、人工的に作られた、主に油状の化学物質です。PCBの特徴として、水に溶けにくく、沸点が高い、熱で分解しにくい、不燃性、電気絶縁性が高いなど、化学的にも安定な性質を有することから、電気機器の絶縁油、熱交換器の熱媒体、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されていますが、現在は製造・輸入ともに禁止されています



2 人体に悪影響がでる可能性あり

脂肪に溶けやすいという性質から、慢性的な摂取により体内に徐々に蓄積し、様々な症状を引き起こすことが報告されています。症状は、吹き出物、色素沈着、目やになどの皮膚症状のほか、全身倦怠感、しびれ感、食欲不振など多様です。



3 意外なところに隠れている

計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器、中性点抵抗器、避雷器及びOFケーブルなどにも含まれている可能性があります。



保管及び処分の状況の届出

事業者は、令和9年3月31日までに、PCB廃棄物を自ら処分するか、若しくは処分を他人に委託しなければなりません。なお、環境大臣又は都道府県知事(政令で定める市にあっては市長)は、事業者が上記期間内の処分に違反した場合には、その事業者に対し、期限を定めて、PCB廃棄物の処分など必要な措置を講ずべきことを命ずることができます。

処分までの流れ

STEP 1 調査

技術者等に依頼し、キュービクル、分電盤などを調査します。

STEP 2 判別

銘板情報から判別、または採油した絶縁油のPCB濃度を調査します。

STEP 3 処分

無害化処理事業者への処理委託を行い、処分してください。

低濃度PCB
廃棄物の処分期間

令和9年(2027年)3月31日まで

低濃度PCB廃棄物
早期処理情報サイト



<http://pcb-soukishori.env.go.jp/teinoudo/>

第2次労働災害防止計画の目標期間が 令和4年12月に到来します！

産業廃棄物処理業における労働災害は、他の業種に比べ発生の頻度が高く、危険度も高いと言われています。当協会では、全国の産業廃棄物協会と連携して令和2年度から3年間を期間とする「第2次労働災害防止計画」を作成し、安全衛生活動に取り組んでおり、今年12月に目標期間が到来します。

今年の労働災害発生状況は、8月末時点で何とか目標を達成していますので、会員企業におかれましては、計画達成に向けた活動目標項目に留意し、新たな労働災害の発生防止に努めてください。なお、協会では研修会の開催、啓発ポスターの配布、ヒヤリ・ハット事例調査の実施等を予定しており、**年末には安全衛生活動アンケート調査を行いますのでご協力をお願いします。**

岡山県産業廃棄物協会第2次労働災害防止計画の概要

計画作成：令和2年4月

計画目標：令和4年1月～12月の岡山県における労働災害発生状況を次のとおりとする。

- ・死亡者数をゼロにする。
- ・休業4日以上死傷者数を19人以下にする。

岡山県における労働災害の発生状況の経緯

区 分	令和2年	令和3年	令和4年 1月～8月	(目標) 令和4年 1月～12月
死亡者数	2人	0人	0人	0人
休業4日以上死傷者数	17人	31人	15人	19人

厚生労働省岡山労働局資料

計画達成に向けた活動目標

事 項	令和2年	令和3年	(目標) 令和4年
(1) 安全衛生活動アンケート調査に回答する	165社	119社	172社
(2) 協会の安全衛生事業を認知している	131社	94社	154社
(3) 協会の研修会に参加する	未実施	未実施	38社
(4) 連合会の支援ツールを認知している	100社	62社	113社
(5) 安全衛生パトロールを実施している	96社	71社	120社
(6) ヒヤリ・ハット活動を実施している	109社	77社	114社
(7) リスクアセスメントを実施している	70社	50社	78社
(8) 安全衛生規程を作成している	42社	31社	53社
(9) 安全衛生管理体制を構築している	124社	88社	130社

令和3年度ヒヤリ・ハット事例調査結果

一般社団法人岡山県産業廃棄物協会

令和3年1月から12月のヒヤリ・ハット事例が、会員41社から55件の報告があった。

発生場所：排出事業場14件、道路17件、積替保管場2件、中間処理業22件

災害種別：転落・転倒14件、衝突・接触20件、飛来・落下9件、その他7件

《転落・転倒事例》

	発生場所	状況	対応
1	排出事業場	脚立での作業中、足元が悪いため転倒しそうになった。	足元の清掃、天板の上に立たないように周知した。
2	排出事業場	トラックから降車中、座席右側が雨で濡れており、手をついたら滑ってそのまま転倒しそうになった。	日常慣れていてうっかりする場面があるので、慌てず手先足先を確認した。
3	排出事業場	建物内部のコンクリート土間の解体作業中、地中梁から出ている鉄筋の切断不足のため鉄筋に躓き転倒しそうになった。	鉄筋の仕上げ切断を確実にを行い、鉄筋切断部分にスプレー等で色付けを行い注意喚起した。
4	排出事業場	内部解体中、発生材を運んでいたところ床にある解体物に躓き転倒しそうになった。	通路の安全を確保し運搬ルートを決めた。
5	排出事業場	排出事業場のピットにバキューム車の吸込みホースの先端を入れようとしたとき、段差に躓き転倒しそうになった。	車から降りて歩行する際は、足元を確認し注意して歩行するよう運転手全員で周知徹底した。
6	排出事業場	破砕施設内清掃作業中、上部通路の清掃で小石に躓き転倒しそうになった。	施設内の通路を清掃し小石をすべて取り除いた。
7	排出事業場	廃棄物の積み込み作業中、トラックの荷台に乗り後ろ向きで荷物を積載していた時、足元がよく見えていなかったため、積載していた積荷に後ろ足が引っかかり転倒した。	車の荷台で作業する際は、収集物を整理し足元の安全を確保しながら行うことを社内で共有した。
8	排出事業場	廃棄物の分別作業中、廃材に躓き転倒しそうになった。	現場内の整理整頓を行い、安全通路を確保した。
9	道路	冬の寒さで路面が凍結しており、交差点のカーブを曲がる時、ハンドルをとられそうになった。	カーブを曲がる際は、カーブ手前からスピードをしっかりと落とし慎重な運転を心掛ける。路面が凍結する冬や雨の多い梅雨の時は特に安全運転を心掛ける。
10	積替保管場所	廃棄物の分別作業中、廃棄物に付着した配線に足をとられ転倒しそうになった。	作業場所の周辺を作業前、作業中によく確認し、廃棄物が乱雑にならないよう整理しながら作業を行う。
11	中間処理場	汚泥の排出（荷下し時）中、車のステップが濡れていて滑って転倒しそうになった。	車に手摺を取り付け、体を固定できるようにした。

12	中間処理場	フォークリフトに搭乗する時、足を踏み外して転倒しそうになった。	搭乗ステップを目視で確認し確実に三点支持による搭乗を行う。
13	中間処理場	ゴミの仕分け作業中、足場が悪く転びしそうになった。	足元をよく確認し整理整頓して作業する。
14	中間処理場	重機から降りる時、足をステップから踏み外し転落転倒しそうになった。	重機から降りる際は、ステップの位置をよく確認してから降りるようにする。

《衝突・接触事例》

	発生場所	状況	対応
1	排出事業場	収集作業を終え運転席に戻ろうとした時、車両前方より接近してくる車と接触しかけた。	道路以外でも車両や人が近づいてくることがあるので、一旦停まり安全を確認する。
2	道路	運転中、私が走行していた車線に大型車の影から右折をして合流してきた軽自動車と衝突しそうになった。	軽自動車は急な車線変更をする可能性があるので、車間距離を十分取った。
3	道路	収集現場へ向かうため団地に入った時、すぐのT字路で、バイクと接触しかけた。	社内で事例を紹介し、事故防止を徹底した。
4	道路	交差点で右折待ちをしていた時、反対車線にウインカーを出して停止している車両があり、停止車両の後続車両がこちらの右折を譲ってくれたので、手を挙げてあいさつして右折しようとしたところ、停止車両が突然動き出し正面衝突しそうになった。	交差点付近の停車車両には十分気を付けることを再確認し、社内で情報を共有した。
5	道路	ブルーライン蕃山インターから国道2号線に北上中、信号のないT字路に差し掛かった時、脇道から軽自動車が飛び出してきたので急ブレーキ・急ハンドルで衝突回避した。	どんな交差点でも常にスピードは控えめにし、かもしれない運転を心掛ける。
6	道路	一旦停止後、左右確認をして発進しようとした時、左折渋滞の車列から逆走してきた車が目の前を通り過ぎ衝突しそうになった。	発進する前に一呼吸置くことにした。
7	道路	右折しようとした時、後続の右折車がバックミラーでは見えず、曲がった後に見えたのでヒヤリとした。	かもしれない運転をする。車で右折するときは道路の右側に止まらないようにする。
8	道路	名神高速道路大山崎付近を走行中、工事のため車線規制があり、左車線の車両が急に割込んできて接触しそうになった。	常にかもしれない運転を心掛け、注意しながら走行することとした。
9	道路	道路工事現場で、収集運搬車と一般車が接触しそうになった。	見通しが良い場所に運搬車両を配置し、発進の際は周りに1人付けるようにした。
10	道路	運転中、メールが届き携帯電話を手に取り、メールの内容を確認している時、前の車との車間距離が縮まっておりヒヤリとした。	運転中は携帯電話を触らないようにし、メール等の確認は車両の停車中のみにする。

11	道路	運搬車走行中、右に左に蛇行運転してる車があったので、車間距離を開けて走行した。	意味不明の車両がいたら近づかないようにする。
12	道路	ゴミ収集中、ゴミステーションに停車して車から降りたら車が前に動き出した。	しっかりとサイドブレーキを引き、タイヤ止めをする。
13	道路	道路に出る時は徐行して前進しているが、突然目の前を右側から車が横切ったのでびっくりしてブレーキを踏んだ。	見通しの悪い場所では、より気を付けて前進するように心がける。
14	道路	運転中、午後6時過ぎにライトを点灯せずに運転している車があった。	十分車間距離をとって走った。
15	中間処理場	ダンプ侵入の無線連絡が相手にきちんと伝わってなく、重ダンプ同士が接触しそうになった。	安全ミーティングを全員で行い、必ず無線連絡返事を確認後動くように徹底する。
16	中間処理場	重機による小割作業中、重機の後ろにダンプが停車しており、重機の移動時に接触しそうになった。	車両運転手に重機の死角に車両を止めないように指示し、他の作業員には無線で車両情報を入れるよう徹底した。
17	中間処理場	仕分け作業に集中し過ぎて、重機のバケツに近寄りすぎた。	重機に近づかないようにする。周囲を確認し、離れて作業をする。
18	中間処理場	フレコンパックにがれきが入った物をトラックに積込作業中、振れ止め確認を怠り、手元作業を行っていた作業員にあたりトラックから落下しそうになった。	事前にフレコンパックを破り、がれきの荷を造りバックホーにてトラックに直接積込むことにした。
19	中間処理場	重機で廃プラを積込中、バケツが少し下げたまま旋回してトラックに当たりそうになった。	バケツの位置を高く上げて接触しないようにゆっくり旋回する。

《飛来・落下事例》

	発生場所	状況	対応
1	排出事業場	新車のパッカー車内に、スペアタイヤが入っていることを知らされずにゴミを収集し、処分場でダンプした時にタイヤが落ちてきてヒヤリとした。	幸いけが人はなかったが、メーカーに連絡し、引渡時に十分説明するよう求めた。
2	排出事業場	ヒアブ車にごみを積込中、ヒアブのバゲツで掴んだつもりがバケツからごみが落下した。	無理な量のごみをバケツで掴まず、しっかり掴んだか確認しながら操作した。
3	道路	ダンプで廃棄物を運搬中、バックミラーを見ると廃棄物が飛びそうになっていた。	軽量物の上に重量物を置きロープでしばった。
4	道路	ダンプでコンクリートガラを最終処分場へ運搬中、後部ボディーのダンプ用フックが閉まってなく、ボディーの隙間からコンクリートガラが落ちて運搬道路に飛散してヒヤッとした。	コンクリートガラが落ちているのに気づき、すぐに通行車両を誘導しながらガラを片付け清掃した。 今後は点検確認を徹底する。

5	中間処理場	ホークリフトで荷物を運搬中、荷物が落下しそうになった。	スピードを出さないようにする。 荷物を中心に置く。
6	中間処理場	ホイスト作業中、鉄缶をひっくり返す時に廃材が自分の方に倒れてきて怪我をしそうになった。	ホイスト作業が完全に停止するまでは、荷落とし方向には近づかないようにした。
7	中間処理場	受け入れた廃棄物ドラム（液状）の性情確認のため、メクラドラムのキャップを外したところ、気温でドラム缶が膨張しており液が噴出し作業員に液がかかりそうになった。	保護具（面体）着用、K Y（液が噴出すかも知れない）を行いゆっくりとキャップを聞けることを周知徹底した。排出事業者に対し、ドラム内容物充填時に余剰空間（8割充填）を確保するよう依頼した。
8	中間処理場	クランプリフトでクローズドラムを運搬中、しっかりつかんでいたが道路のへこみでリフトが跳ね上がり、ドラムがクランプから落ちそうになった。	応急対策として、へこみの部分をペンキで目印を付け、事後に道路の補修工事を実施した。
9	中間処理場	トラックからフレコンを重機で荷下ろす際、紐が1本切れかかりバランスが崩れそうになった。	切れかけている紐を養生してバランスを確保し荷下ろしを再開した。重機の旋回範囲から作業員を十分離れた。

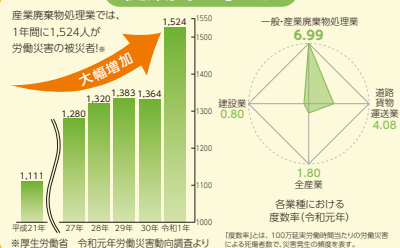
《その他事例》

	発生場所	状況	対応
1	排出事業場 ●誤作動	バックホウで作業中、前方がよく見えないので扉を開け身を乗り出して確認しようとした時、操作レバーに足が接触し作業機が動いてヒヤリとした。	席を立つ時は必ずロックレバーをロックの位置にするように習慣づける。
2	排出事業場 ●感電	電動工具を使用中、工具から電気が流れ手がしびれヒヤリとした。	前日、雨の中で電動工具を使用したにもかかわらず始業前点検が不十分であった。工具使用後の清掃点検、始業前の点検を徹底する。
3	排出事業場 ●重機異変	バックホウのブレーカーを取り外し、大割機に取り替え作業中、アーム部のピンが折れ、大割機をつけていた部分に変位がおこった。作業前の目視では発見できない程のヒビだった。	Mロックの修理、ピンのメーカーによる全チェック及び交換した。
4	中間処理場 ●火災	溶接修理中、溶接スパッタが下に敷いた防災シートから階下へ落ちたので、広範囲に散水し作業を再開した。	溶接作業は作業前後に散水を行い、作業終了後に巡視する。
5	中間処理場 ●不当侵入	荷受け準備作業中、荷下ろし場出入口に侵入防止のために貼っていたトラロープを搬入業者が許可なく外し車両を侵入させた。	当社作業員からの指示があるまでは車両待機場所で待機するよう注意・指示した。
6	中間処理場 ●殺傷	ビニール袋の分別作業中、ビンの割れた部分が指に刺さりそうになった。	ビンやガラス類を扱う際は、耐切創手袋を使用するようにした。
7	中間処理場 ●殺傷	木パレットの破砕処理中、破砕機の運転操作盤を操作するためユンボから降車して木パレットの上を歩いたら、木パレットから出ていた釘を踏んでしまった。	ユンボ降車前に土間をぞうきん等で清掃し、通路を確保する。 木くずの上を歩かない。

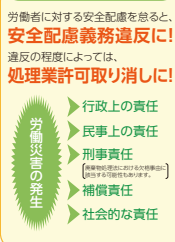
見直そう♪安全衛生活動



従業員を守ろう



企業を守ろう



～従業員が朝来た時と同じ状態で帰れる職場作りを～

Information 未熟練労働者のための安全衛生教育の動画教材

ぜひ、ご活用ください！

全国産業資源循環連合会は、中央労働災害防止協会が、厚生労働省委託事業により作成した未熟練労働者の安全衛生教育マニュアル*を用いて、教材用として動画(約30分)を作成しました。収集運搬業と処分業といずれでも活用できます。より効果的な安全衛生教育の実施に活用ください。

<https://www.zensanpair.or.jp/activities/movies/>



*未熟練労働者の安全衛生教育マニュアル(産業廃棄物処理業) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000118557.html>

公益社団法人
全国産業資源循環連合会

安全衛生活動に取り組みましょう

まずは安全衛生管理体制の整備から

労働災害を防ぎ、安全衛生活動に取り組むためには、従業員全員が協力して安全衛生を進めることのできる環境を整えなければなりません。労働安全衛生法では事業場の規模に応じて、管理者、産業医等の選任、組織の設置が義務づけられています。事業場に必要となる安全衛生管理体制について、連合会ホームページで公開している「モデル安全衛生規程及び解説」を確認してみましょう。

必要な管理者・組織を選任・設置しましょう



事業者の実施事項

- 安全衛生方針の表明
- 安全衛生計画の作成
- 安全衛生教育

例 50名以上100名未満の事業所の場合*

*50名未満の場合はより簡素な安全衛生管理体制で構いませんが、100名以上の場合はより充実した安全衛生管理体制を構築する必要があります。

労働災害を未然に防止するためには、安全衛生活動に取り組まなければならない。まずは、5S活動や指差呼称、保護員の適切な着用など、労働災害防止の基本となる活動を従業員全員が協力し、日々の業務の中で実践していくことが大切です。



さらに、安心して働ける職場づくりのために、支援システム等を活用して、安全衛生活動を強化しましょう。安全衛生に関するチェックリストや支援システムを連合会のホームページで公開しておりますので、利用してください。

インターネットで

安全衛生規程を作成しよう

安全衛生規程は、事業者から労働者への安全の配慮と、安全衛生活動に対する姿勢を示すものです。

「連合会のツールを使ってみましょう」

連合会ホームページの「安全衛生規程作成支援ツール」では、従業員数や処理内容を選択していただく、各社の事業内容に沿った安全衛生規程を作成することができます。

安全衛生規程作成支援ツール

- 会社名を入力
- 従業員数を選択
☐1～9人 ☐10～49人 ☐50～99人 ☐100人以上
- 処理内容を選択
☐収集運搬 ☐中間処理 ☐再資源化 ☐焼却 ☐焼却灰処理 ☐中間貯蔵 ☐中間処理 ☐再資源化 ☐焼却 ☐焼却灰処理
- 表示オプションを選択
☐関連法令 ☐産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説(該当ページ)
- 作成【※テキストファイルで出力されます。】

安全衛生状況をチェックしよう

安全衛生規程に基づいた活動が出来ているか確認し、不十分な点は改善が必要です。

「連合会のツールを使ってみましょう」

「安全衛生チェックリスト」は、連合会ホームページからダウンロードできます。

安全衛生チェックリストのチェック内容(大項目)

- 事務所での確認 (書面確認) (37項目)
- 安全手帳 (特に注意を要する次の内容を手帳に定めています) (27項目)
- 安全衛生意識の高揚 (4項目)
- 工場での確認 (設備の安全対策) (18項目)
- 工場での確認 (工場の安全管理状況) (39項目)

ヒヤリハット体験を共有しよう(ヒヤリハット活動)

1件の重大事故には、29件の軽微事故、300件の無傷事故(ヒヤリハット)があるとされています。ヒヤリハット活動は、このヒヤリハットを察め、事前の対策と危険の認識を深めることで、重大な事故を未然に防ぐ活動です。

「連合会のツールを使ってみましょう」

産業廃棄物処理業者が実際に体験した「ヒヤリハット」を連合会ホームページで公開しています。

■ヒヤリハットデータベースに登録されている事例(産業廃棄物処理業における労働災害の多い事故の型別)

1. 墜落・転落

起因物	場所	何をしていたとき	何がどうした	改善すべき事項
荷物・廃棄物	工場・処分場	荷降ろしをする時	サイドのあおりを避けコンパネを取る際に、荷崩れを起こしコンパネと荷に押されて転落した。	荷の状態をよく確認し、単独で作業を行わず、同施設作業員に支援を頼む。
作業環境等	回収先	廃棄物積み込み時	廃棄物回収現場で転落に付着した油分のため、ダンブの荷台で滑った。	転落に付着した油は、すぐふき取る。

2. 挟まれ・巻き込まれ

起因物	場所	何をしていたとき	何がどうした	改善すべき事項
処理施設	工場・処分場	回転ドラム内の異物除去	音がしなくなったからと別の作業員が回転ドラムを動かしてしまいが、大事には至らなかった。	無断連絡での確認や、「作業中の」のプレートの表示をする。
作業環境等	一般道路	排水施設の吸引作業を行っていた時	放置していた吸引用ホースに別の作業員が近づき、足を吸引用ホースで吸われそうになり、とっさに大声で、従業員の制止を促した。	吸引状態のままのホースを手離さないようにする。周囲にカラコンや柵などを設置し、近づけないようにする。

3. 飛来・落下

起因物	場所	何をしていたとき	何がどうした	改善すべき事項
重機等	工場・処分場	フォークリフトで作業中	パレットに積んだ荷物が崩れ、作業員に当たりそうになった。	フォークリフトで作業する時は、確実に荷崩れしないよう事前に確認し、前後左右の安全確認をして作業に従事する。
作業環境等	自社内	廃材を破砕している時	近くの従業員に木片が当たりそうになった。	重機の作業範囲内に入らないよう、従業員に注意を促す。

事故にいたる前に、危険低減の措置をしよう(リスクアセスメント活動)

作業に進んでいる事故が起こる可能性と事故が発生した場合のけがの大きさを調査し、それらのリスクを低くするための適切な対策を実施しましょう。

ヒヤリハットの報告は、リスクアセスメント活動へ活用しましょう。

「連合会のツールを使ってみましょう」

リスクアセスメント活動を導入するためのマニュアル「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント～災害ゼロをめざして!!～」を、連合会ホームページからダウンロードできます。

①リスクが発生する頻度		②リスク発生時に負傷する可能性		③負傷の重篤度	
頻度	点数	可能性	点数	重篤度	点数
頻繁	4	確実である	6	致命傷	10
ときどき	2	可能性が高い	4	重傷	6
ほとんどない	1	可能性がある	2	軽傷	3
		ほとんどない	1	軽微	1

リスクの優先度

リスク	点数(リスクポイント)	優先度	災害発生時の可能性	取組基準
Ⅳ	12～20	直ちに解決	重篤災害	直ちに中止または改善
Ⅲ	9～11	重大な問題	休業災害	早急な改善
Ⅱ	6～8	多少の問題	不労災害	改善が必要
Ⅰ	5以下	必要に応じて低減	軽微な災害	教育や人材配置

各都道府県産業廃棄物協会の安全衛生事業にご参加ください。

リスクアセスメント導入の研修会や安全/ハロー等の各種事業を実施しています。ぜひご参加ください。



お問い合わせは

全国産業資源循環連合会 安全衛生サイト



労働災害防止計画推進標語

ヒヤリで済んだあの教訓 心に刻んで安全作業

URL: https://www.zensanpair.or.jp/wp-content/themes/sanpai/assets/pdf/disposal/safety_anzenpanf03.pdf

公益社団法人
全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4F Tel 03-3224-0811(代) Fax 03-3224-0820



我が社が取り組む熱中症対策

山陽美業株式会社
室山晃一

1. 水島コンビナートにおける緑地管理

弊社では、事業系および家庭系一般廃棄物、(特別管理)産業廃棄物の収集運搬業のほかにも、建物清掃や緑地管理に取り組んでいます。その中の緑地管理業務と熱中症対策について述べていきます。

水島コンビナートは面積が約2,500ha、サッカー場3,500面以上、東京ドームが500個分以上、倉敷市の総面積の7%を占めています。水島コンビナートに立地する製鋼および化学工場等(敷地面積9,000㎡または建物面積3,000㎡以上の製造業等)は「工場立地法」により生産施設面積の制限(業種により30~65%)を受けており、対して緑地面積についても国は敷地の20%を確保することとなっています(市条例により一部緑地面積は10%に緩和されている)。

弊社では、その水島コンビナートの立地企業内において、広大な面積を占める緑地の管理業務を行っています。業務内容は、①草刈業務、②高木等剪定業務、③除草剤散布業務、④植栽業務、⑤伐木・伐根業務、⑥その他工事業務等となります。使用する資機材は、刈払機をはじめ、乗用式芝刈り機、薬剤散布用の動力噴霧器等があり、工事の場合は小型建設機械を使用するなど、必要に応じて高所作業車等をレンタルして高木剪定作業を行っています。



出典：岡山観光WEB



2. 緑地管理業務における「熱中症対策」

この時期、緑地管理業務での一番の問題が「熱中症対策」です。水島コンビナートということで、安全が最優先されることからヘルメット、安全靴、手袋その他の保護具を着装した状態での作業となります。草や芝の張り付き防止のため、一番上には日中でもヤッケを着用するものもあります。緑地管理業務を行う中で、毎年、熱中症の危険を意識するのは「ゴールデン・ウィーク」からになります。体が暑さに慣れていない時期に、高温多湿、直射日光、無風などの条件下で作業を開始すると、数時間で体力を奪われるため特に注意が必要となります。

ここで、弊社が取り組む「熱中症対策」についてご紹介させていただきます。

①環境省熱中症警戒アラート(LINE)

熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると、予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。発表されている日には、作業と休憩の間隔を短くする、適切に水分を補給する等の、熱中症の予防行動を積極的にとるようにします。

②黒球式熱中症指数計(熱中アラーム)

熱中症予防指針にあわせ、「危険」、「嚴重警戒」、「警戒」、「注意」の4区分、11段階で熱中症の危険度を分類され、危険度に合わせて異なる警告アラームで知らせてくれます。黒球式を採用しているため、炎天下でも正確なWBGT値の測定が可能です。警告の程度に応じて休憩時間を定めており、熱中症の予防に効果が出ています。

③OS-1(経口補水液)

脱水症状とは、身体から水分と電解質(塩分など)が失われて起こります。症状としては、微熱、口の渇き、体重減少、尿や発汗の減少があり、軽度～中等度～重度に分けられ、脳、消化器、筋肉等に異変が生じます。このような時に、水分と塩分、糖분을バランスよくすばやく摂取できるOS-1が最適です。OS-1は、スポーツドリンクよりも電解質濃度が高く糖濃度は低い組成になっており、常時携帯するなど軽度の熱中症の症状が出る前に飲める体制を作っています。



④遮熱ヘルメット

遮熱加工は、直射日光を反射し、ヘルメット内部の温度上昇を抑制します。遮熱顔料を帽体の形成材料に練り込み、内装についても発泡スチロール製ではない「ブロックライナー」を搭載しているため、帽体との間に空間が生まれ、通気性能が格段に上がっており、メンバーからも高評価を得ています。



出典：ミドリ安全.com

⑤高性能クーラーボックス+飲料

便利・頑丈・保冷力の3つを備えたクーラーボックスを使用しています。外気温31度でも、クーラーボックス内の氷が40時間キープされる発泡ポリスチレンを採用し、ボックス内容量の20%の氷を入れた場合、1日半以上は氷が持つ優れものです。30Lの容量の中にメンバーの飲料等を入れ、こまめな水分補給を心掛けて作業を行っています。

⑥おしぼり

炎天下での緑地管理作業の休憩時、冷たいおしぼりで顔や体を拭くことにより、暑さと疲れをリセットします。一人あたり昼と仕事終わりの2本/日の支給ですがメンバーには好評です。

なお、熱中症にかかった場合、体の中を一気にひやさなければならぬので、血液を冷やすことが大事です。そのためには動脈が皮膚の近くに表れているところ(首まわり、脇の下、股関節付近(太ももの付け根))を冷やすのが有効となります。



出典：一倉(株)ホームページ

以上、弊社で取り組む「熱中症対策」をご紹介しました。炎天下や大雨でも終日屋外の作業となるため本当に過酷な業務ではありますが、「無事故・無災害」のスローガンのもと、今の季節は熱中症にも気を付けながら作業を行っています。

我が社が取り組む社内特別教育について

株式会社 石原工務店
石原大蔵

1. 業務内容

弊社では創業から岡山市東区で網戸の交換から新築まで幅広く総合建設業として地域に根付いた工務店を目指しています。現場管理を行う現場管理者だけではなく現場作業を行う職人が在籍している為、フットワークが軽く大小関わらず工事を行えます。

2. 法改正について

昨今、毎年のように建設業のみならず業務に関する法改正が行われています。例えば、石綿の法改正により金額・工事内容等により石綿の調査報告が必要となったり、墜落制止用器具の新規格・アーク溶接のヒュームの対策と毎年安全担当者の頭を悩ませています。

3. 社内特別教育の経緯

弊社の従業員は先代から何でもできないといけないという事から、多能工の育成を行ってきました。しかし、昨今の法改正による有資格作業の増加や高齢化の問題から有資格者の減少といった問題に直面しました。外部機関に今までお願いしていた教育も業務多忙の為、育成が出来ない状態でした。ただ、建設業特有でもあります、雨等で急に仕事が無くなってしまった等、天候に左右された時の時間の有効活用が出来ないかと考え、社内での特別教育を行う事を検討しました。

4. メリット・デメリット

(1) メリット

- ① 質問がしやすい。
→講習会場などで大人数の前では質問しにくい。
- ② 日程の調整が行いやすい。
→急な空時間を利用して教育を行うことが出来る。
- ③ 自分たちが使う機械や工具で実技が出来る。
→自社で使用する物で具体的な使用方法や注意点の指導が出来る。
- ④ 個々の質問や実技の時間を多くとれる
→少人数で行う為、1人1人の時間を多くとることが出来る。

(2) デメリット

- ① 社内で行える特別教育には制限がある。
→安全対策室で行う為、全ての特別教育の知識を持つことは難しい

② 特別教育の信用性

→講習機関以外での教育を信用されていない方がいる。

③ 講習会場

→社内で行う為、急な教育の場合は倉庫内で行う可能性がある。

5. 社内で行っている教育(2022/8現在)

① 職長教育

→指揮命令を行う業務につく場合

② 足場の組み立て特別教育

→足場組の業務につく場合

③ 足場の点検講習

→足場の点検業務を行う場合

④ 刈払い機取り扱い作業者特別教育

→草刈り業務につく場合

⑤ 墜落制止用器具特別教育

→高所作業の業務につく場合

⑥ 酸欠特別教育

→槽内等の業務につく場合



6. 社内教育を行ってからの変化

社内で特別教育を行うようになってから、職人側から次はこんな教育をして欲しいという声上がるようになり、特別教育への関心が高まってきました。また、協力会社からも教育をして欲しいという声や法改正についての質問も来るようになり、意識の向上が見られるようになりました。

現場監督からは急な工事の受注で資格の教育が必要となった時に、工事前に教育を行い、無事にお客様に引き渡し出来ました。



7. 今後の活動について

毎年様々な法改正が行われていますが、資格が求められる内容だけではなく、書類や記録・測定が必要になったものもあります。弊社では特別教育の充実はもちろんですが、その他の内容についても教育を行いたいと考えております。書類の作成方法や記録測定についての勉強会を行い各従業員のスキルアップ・意識の向上に努めて参ります。

青年部会 第11回通常総会

去る令和4年5月26日(木)岡山プラザホテル内において一般社団法人岡山県産業廃棄物協会青年部会第11回通常総会が開催されました。田中剛部会長の開会挨拶の後、一般社団法人岡山県産業廃棄物協会会長の大塚雅司様よりご祝辞を賜りました。続いて、定足数の確認後、議事に入り、第1号議案「令和3年度事業報告」、第2号議案「令和3年度収支決算」、第3号議案「令和4年度事業計画(案)」、第4号議案「令和4年度収支予算(案)」、第5号議案「一般社団法人岡山県産業廃棄物協会青年部会規約改正について」、第6号議案「役員の改選」について、いずれも原案通り承認されました。

議事終了後、新役員4名、新副会長4名の紹介があり、最後に宇野新会長の挨拶で通常総会が閉会となりました。



議長を務める田中前会長



宇野新会長による閉会挨拶

～新役員の紹介～

幹事	ゆたに 油谷	てるゆき 晃幸	株式会社研美社
幹事	さかがわ 坂川	ひとし 仁志	山陽美業株式会社
幹事	ふくだ 福田	たつや 竜也	倉敷企業株式会社
幹事	うえすぎ 上杉	ゆり 有梨	株式会社フクイクリーン
副会長	おおつか 大塚	しょう 翔	タマタイ産業株式会社
副会長	ふるやま 古山	ひさゆき 久幸	株式会社環境クリーン
副会長	たぐち 田口	まさる 勝	株式会社デベロップ岡山
副会長	こばやし 小林	ひろあき 弘明	株式会社美建ビルサービス

～定年退会の皆様へ

総会閉会後には、定年退会をお迎えになられた方々に感謝の気持ちを込めて、記念品を贈呈させていただきました。

皆様におかれましては、長きに渡り青年部会でご活躍いただき誠に感謝申し上げます。親会での更なるご活躍を祈念申し上げますと共に、引き続き青年部へのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



定年退会を迎えられた井上先輩

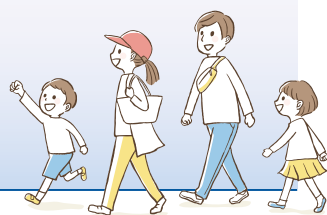


定年退会者を交え記念撮影

定年退会者

きのした 木下	せいじ 聖士様	新岡山陸運株式会社	岡山東支部
はた 畑	ひでお 英男様	妹尾産業有限会社	岡山中央支部
いのうえ 井上	まさし 正士様	倉敷企業株式会社	倉敷支部
たなか 田中	ひさや 久也様	有限会社田中善昭商店	倉敷支部
しおた 塩田	まこと 誠様	株式会社美建ビルサービス	倉敷支部
たかたに 高谷	しゅうじ 修治様	株式会社タカタニ	倉敷南支部

第16回親子エコツアー



青年部会では、2年間、新型コロナウイルス感染拡大のため開催を自粛していた「親子エコツアー」を3年ぶりに開催しました。感染対策として1回の収容人数を制限し、令和4年8月20日(土)の午前と午後、8月27日(土)の午前の3回に分けて開催しました。

会場は、岡山市南区築港栄町にあるバイオディーゼル岡山(株)で、「食品リサイクル工場」を見学し、その後、青年部会による「学習会」、身近な廃材を使った「ものづくり体験」の3部構成とし、2日間(合計3回)合わせて約40名の親子にご参加を頂きました。

バイオディーゼル岡山では、食品リサイクルの取り組みを小学生にも分かりやすい資料を使って説明し、その後、実際にリサイクルをされている工場を見学してもらうことで、より理解を深めて頂きました。



学習会では、「身近な廃棄物について」をテーマに行いました。青年部会の女性会員にもスタッフとして加わってもらい、青年部会全体で取り組むことが出来ました。



ものづくり体験では、段ボール等を活用した「ホバークラフト作り」をしました。子供のおもちゃ作りに造詣の深い元中学校教師の安東秀幸氏を指導者に招き、青年部会スタッフがサポートしながら行いました。参加者から「夏休みのいい思い出になりました」というお言葉を頂き、今後の私達の活動の励みになりました。



これからは、新型コロナウイルスの感染状況によって、親子エコツアーの開催の是非や創意工夫が必要になると思いますが、会員皆様のご協力の元、青年部会の活動の柱として全力で取り組んでまいりたいと思いますので、宜しくお願い致します。



委員会委員が改選されました！

総務広報委員会・労働安全衛生委員会 委員名簿（令和4年7月22日改選）

役職	支部	会社名	氏名
委員長	備北	山陽興産(株)	大本 修身
副委員長	倉敷	山陽美業(株)	室山 晃一
委 員	岡山東	(株)石原工務店	石原 大蔵
	岡山西	(株)西日本マックス	川手 克則
	岡山中央	中野開発(株)	中野 貞治
	東備	(有)和気環境サービス	松本 公子
	倉敷南	(株)丸中	山口 陽平
	井笠	坂川建設鉱業(株)	坂川 晃一
	津山	(株)フクイクリーン	上杉 有梨
	青年部会	(有)吉美	石原 慎祐

災害廃棄物委員会 委員名簿（令和4年7月22日改選）

役職	支部	会社名	氏名
委員長	岡山中央	(株)西日本アチューマツトクリーン	藏本 悟
副委員長	倉敷	倉敷企業(株)	井上 正士
委 員	岡山東	牛窓港湾運輸(株)	田中 大一
	岡山西	(有)片岡久工務店	片岡 重治
	岡山中央	(株)西日本アチューマツトクリーン	岡野 英隆
	東備	キョクトウ(有)	鈴木 俊一
	倉敷南	(株)高谷建設	高谷 耕治
	井笠	(株)アースクリエイト	三好 員弘
	備北	(株)平松運輸	的場 雄一
	津山	エコシステムジャパン(株)	飯塚 秀富
	津山	竹藤建設(株)	竹藤健太郎
	青年部会	(株)田中商会	田中 剛

岡山県産業廃棄物対策基金運営委員会 委員名簿（令和4年7月22日改選）

役職	区分	所属名	氏名
委員長	学識経験者	倉敷芸術科学大学 名誉教授	河邊誠一郎
副委員長	協会会員	(一社)岡山県産業廃棄物協会 会長	大塚 雅司
委員	行政関係者	岡山県環境文化部循環型社会推進課 課長	千田 元久
	行政関係者	岡山市環境局環境部産業廃棄物対策課 課長	横山 卓生
	行政関係者	倉敷市環境リサイクル局リサイクル推進部産業廃棄物対策課 課長	大江 宏
	協会会員	(一社)岡山県産業廃棄物協会 常任理事	井上 正士

協会設立30周年記念行事実行委員会を設置しました！

協会は平成5年6月に法人化して来年（令和5年）30周年を迎えます。

そこで協会では、令和5年度に設立30周年記念行事を実施することとし、令和4年4月に実行委員会を設置しました。

協会では、令和5年4月1日に名称を「岡山県産業廃棄物協会」から「岡山県産業資源循環協会」に変更して向かえる30周年を、新たなステップとして飛躍して参りたいと思いますので、会員皆様のご理解とご協力をお願いします。

実行委員会 委員名簿（令和4年4月26日選任、同年7月22日補充選任）

役職	会社名	氏名	備考
委員長	(株)高谷建設	高谷 耕治	倉敷南
副委員長	(株)アースクリエイト	三好 員弘	井笠
委 員	新岡山陸運(株)	木下 聖士	岡山東
	(有)片岡久工務店	片岡 重治	岡山西
	(株)西日本アチューマツクリーン	藏本 悟	岡山中央
	(有)和気環境サービス	松本 公子	東備
	山陽美業(株)	室山 晃一	倉敷
	山陽興産(株)	大本 修身	備北
	(株)フクイクリーン	上杉 有梨	津山
	(株)トーヨー商事	宇野 公二	青年部会
	牛窓港湾運輸(株)	田中 大一	青年部会
	(株)平松運輸	的場 雄一	青年部会
	(株)田中商会	田中 剛	青年部会

今後検討していく記念事業

- ・ 記念式典の開催
- ・ 記念誌の発行
- ・ 記念品の配布
- ・ 記念事業の実施など



岡山の四季

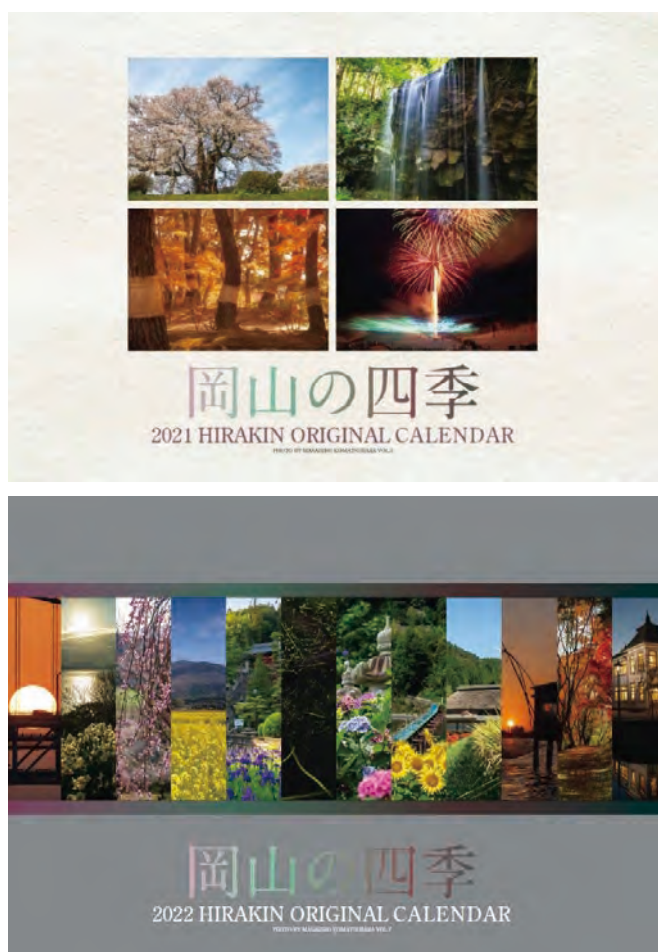
岡山西支部 平林金属㈱ 小松原 正博

私が、趣味の写真撮影をはじめたのは約10年前。ふと、日常を振り返った時に、趣味もなく毎日が自宅と会社の往復。仕事にはやりがいを感じていましたし、充実した日々を送っていましたが、「このまま歳をとって定年を迎えていいのだろうか？何かずっと続けられる趣味があったら老後も楽しいかも？」と思いはじめました。そんな中、頭に浮かんできたのはカメラでした。あらためて考えてみると、春は桜、夏は向日葵や海、秋は紅葉、冬は雪など日本特有の四季があることに気づき、写真を撮ってみようと思い一眼レフを購入。そこから、風景を中心に撮影するようになりました。

岡山生まれで岡山育ちの私は、岡山をこよなく愛する一人です。まずは自分の生まれ育った岡山の風景を撮ってみようと、日本三大庭園である後楽園を皮切りに季節ごとにスポットを探しながら撮り始めました。後楽園写真コンクールでは、2017年・2018年に入賞、2021年には佳作に入選しました。

カメラを初めて数年後、現在の社長から「“岡山の四季”というテーマで会社カレンダーを作ってみるか！」との一言で、本気モード突入。自分が納得する写真はなかなか撮れませんが、最高の出会いを求めて岡山县内の自然の風景を求めて飛び回っています。自分が思い描いた写真を撮れた時の満足感は最高です。

自然は、季節や時間帯によってさまざまな表情を見せてくれます。自然は、その瞬間しか見せない表情があります。例えば、朝日と夕日では表情が変化します。同じ場所にカメラを構えても季節によって見える景色は変わります。人との出会いも同じですが、お会いするタイミングは奇跡に近い感覚かもしれません。常に一期一会の想いで、出会いを大切に、人とも自然とも向き合っていこうと思います。これからも、「一瞬の出会い」を求めて撮影行脚していきますので、皆様ともどこかで出会うかもしれませんね。その時は、お声かけをよろしくお願いします。



岡山東支部

豊かな自然を愛する心と「技術力」「信用力」「競争力」で暮らしの安心・快適に貢献しています」



明和建設(株)

創業50年の安定成長企業

地域環境保護を目的とし、循環型社会へ貢献する事を目指し、SDG s（持続可能な開発目標）にも取り組んでまいります。



- ・昭和47年（1972年）8月創業 環境への配慮を怠らず、あらゆる市場のニーズに応えて行こうとしている土木工事中心の企業です。

移動式破碎施設実績 (R2.4～R3.3)

◆ガラパコス (BR350)	8,700 t
◆リテラ (BZ210)	23,700 t



社員募集しています

雇用形態：正社員（65歳定年）＊再雇用制度有。

月給：経験者優遇

資格：普通自動車免許1種

業務：①現場監督（土木建設工事）：未経験者可
②ドライバー（日勤のみ）

休日：週休2日制
（第2、第4土曜、日曜、祝日）

福利厚生：独身寮（個室バス付） 無料駐車場
退職金共済 全国土木建築国民健康保険

本社：☎709-0631
岡山県岡山市東区東平島1397番地

Homepage



Facebook
始めました。



Instagram
始めました。



Twitter
始めました。



TEL：(086) 297-3737
E-mail：meiwakk3@ceres.ocn.ne.jp

津山支部

早竹藤建設(株)

誠意・努力をモットーに

『良いものを、より早く、より安く』提供出来るよう頑張ります

代 表 者 竹藤 健太郎

本 社 〒719-3201 岡山県真庭市久世 2920-12
TEL 0867-42-1110 FAX 0867-42-5027
chikuto@mist.ocn.ne.jp

生コン工場 〒719-3205 岡山県真庭市草加部 1538-1
TEL 0867-42-0561 FAX 0867-42-0546

産業廃棄物処理施設 (コンクリート・アスファルト破碎)
〒719-3205 岡山県真庭市草加部 1568-12

事 業 内 容 建設業(土木一式・解体・水道 他)
生コンクリート製造販売
碎石販売 一般貨物運送
産業廃棄物収集運搬及び処理
建設残土受入処理

関 連 会 社 セントラル石油(株)

建設業・碎石販売・生コンクリート販売
産業廃棄物収集運搬及び処理

早竹藤建設(株)

代表取締役 竹藤 健太郎

小さな案件でも お気軽に ご相談ください

お問合せ先 TEL (0867) 42-1110

お気軽に お立ち寄りください!

セントラル石油(株)

代表取締役 竹藤 健太郎

真庭市役所前 TEL (0867) 42-1264



令和4年度研修会の開催予定

種類	日時	場所
業務管理者研修会	令和4年9月20日(火) 13:30~16:00	岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山
実務担当者研修会 1回目	令和4年11月10日(木) 13:30~16:00	岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山
実務担当者研修会 2回目	令和5年1月31日(火) 13:30~16:00	岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山
視察研修会	令和4年11月	三重県伊賀市予野字鉢屋4713 三重中央開発(株)
電子マニフェスト操作説明会	令和5年2月	岡山市北区伊島町3-1-1 岡山県生涯学習センター

注1) 新型コロナウイルスの感染状況によって変更または中止することがあります。

注2) 開催するときは、おおむね1か月前にFAX等でお知らせします。

注3) 感染対策として、会場収容人数のおおむね半数を定員として開催します。

新入会員の紹介コーナー (2022.2.1~2022.9.30入会)

(株)神田建設

代表取締役 神田 知三
〒702-8002 岡山市中区倉田692-1
電話086-230-3722 FAX.086-230-3723
岡山東支部 令和4年3月15日入会

(株)山幸建設

代表取締役 山本 竜輔
〒704-8182 岡山市東区広谷673-3
電話086-943-4036 FAX.086-943-8140
岡山東支部 令和4年7月22日入会

(株)コアズ・コーポレーション

代表取締役 小宮山 学
〒709-0821 赤磐市河本396-2
電話086-955-8001 FAX.086-955-4321
東備支部 令和4年7月22日入会

(株)不動

代表取締役 藤原 勇一
〒709-0841 岡山市東区瀬戸町万富1020-4
電話086-953-1551 FAX.086-953-1552
東備支部 令和4年7月22日入会

(株)児島織協

代表取締役 西山 隆之
〒711-0911 倉敷市児島小川6-1-10
電話086-472-4912 FAX.086-472-4969
倉敷南支部 令和4年7月22日入会

よろしくお願いいたします

お知らせ

協会名の変更について

令和5年4月1日から「岡山県産業廃棄物協会」から
「岡山県産業資源循環協会」に名称が変更します。
変更日前後にはご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。





写真提供：平林金属㈱ 小松原正博

岡山市中区円山にある曹源寺。
街中の一角に京都を思わせるような寺院があることに数年前から興味を持っていました。四季それぞれ趣きがありますが、特に紅葉は圧巻で早朝の時間帯を狙って撮影しました。光の加減で時間ごとに変化していく景色は一日中その場に居たくなる雰囲気、気づけば二時間位撮り続けていました。毎年秋になると気持ちがそわそわして来ます。

編集後記

夏真っ盛り、冷たい飲み物がほしい季節になりました。
私にとってこの季節、冷たい飲み物といえば、ビールです。
ビール好きの私がいろんなビールを飲み比べて皆様に
独断と偏見でおすすめしたいビールがあります。
それは、ベルギービールの中の

デュベル (Duvel) ゴールデンエール デュベル・トリプルホップ

です。このビール、デュベル(悪魔)の名を冠するブランドで知られている
ビールですが、なんとアルコール度数は9.5%
ビール界のストロングゼロです。
是非一度、広口グラスについてお楽しみあれ
飲めば悪魔が心地よい酔いに誘ってくれます。
乾杯! プッハー

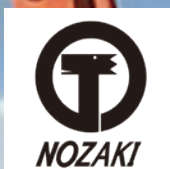
(by033)

会報・クリーン岡山第65号

令和4年9月30日発行

発行 一般社団法人岡山県産業廃棄物協会
〒701-1152岡山市北区津高628-6
TEL086-254-9383 FAX086-254-8766

編集 総務広報委員会
印刷 萌友出版



野崎産業株式会社 株式会社野崎運輸機工

昭和46年4月 土木工事業で野崎産業株式会社 創業
昭和51年3月 産業廃棄物収集運搬業を株式会社野崎運輸
機工として分社化(水密性ダンプに特化)



〒704-8194
岡山県岡山市東区金岡東町2-14-33
野崎産業株式会社、株式会社野崎運輸機工
代表取締役 野崎剛正
TEL 086-942-3651
FAX 086-943-7927

総合建設業 / 土木工事 舗装工事 解体工事 とび土工工事
産業廃棄物処理業 / 収集運搬 中間処理

株式会社 岡 清 組

〒700-0866 岡山市北区岡南町2丁目5番7号
TEL 086-233-7230 FAX 086-226-0113
Mail: okasei@jasmine.ocn.ne.jp

環境を守る仕事はわが社の誇りです

水を大切に環境を守る

有限会社和気環境サービス

住 所 岡山県和気郡和気町日室139

電 話 0869-93-0473

産業廃棄物収集運搬業許可 岡山県 第03302046052号

 株式会社 フクイクリーン



太陽光パネル処理のことなら、お任せください



■本社 〒707-0024 岡山県美作市櫛原下 145

T E L 0868-72-1119

F A X 0868-73-0455

■中間処理施設 〒707-0134 岡山県美作市矢田 1430-1

T E L 0868-77-1244

F A X 0868-77-1244

■金属処理工場 〒708-1313 岡山県勝田郡奈義町中島東 838

T E L 0868-36-3387

F A X 0868-36-6554

■大阪営業所 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト 19 階

T E L 06-6133-5750



KINOSHITA GROUP

**オレ
っす。**

KINOSHITA
GROUP

暁工業 新岡山陸運 寿警備保障 新岡山開発
ベンカンパニー エス・アール・シー おんぷ保育園
三愛興業 エイピック 浜本建設工業

DOWA



エコシステム山陽株式会社【産業廃棄物・特別管理産業廃棄物・低濃度PCB廃棄物中間処理】

〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原1125 TEL: 0868-62-1346 FAX: 0868-62-1345

エコシステム岡山株式会社【産業廃棄物・特別管理産業廃棄物中間処理】

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通1-3-1 TEL: 086-262-9020 FAX: 086-264-0271

エコシステムジャパン株式会社【営業窓口、収集運搬】

〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原1048-2 TEL: 0868-62-1341 FAX: 0868-62-1330

岡山砒油株式会社【産業廃棄物中間処理、再生油販売、セメント資源化】

〒702-8045 岡山県岡山市南区海岸通2丁目6-13 TEL: 086-264-6866 FAX: 086-264-6867

DOWAグループは、地球を舞台とした事業活動を通じ、豊かな暮らしの創造と資源循環社会の構築に貢献します。

